

穂高PTAだより

発行日 令和6年9月27日

穂別高校PTA研修委員会



「少ない人数で行うステキな学校祭」

PTA研修委員長 上杉 貴子

今年の第71回穂高祭は、全学年が揃う最後の学校祭でした。連日の猛暑の中、学校祭を盛り上げるべく、毎日の準備、だしものの練習を生徒一人一人が全力で頑張っていたことと思います。

一日目の学校ステージでのパフォーマンス、二日目の流送まつりでのパフォーマンス、どちらも生徒の皆さんが心から楽しんでいる様子が伝わってきて、観ている側も、一緒に口ずさんだり踊ったりしたくなるような素晴らしいものでした。

今年の一年生は一人ですが、先生との協力でその少なさを感じさせない、堂々としたパフォーマンスが出来ていたと思います。二年生は、人数が多いたともまとまりがあり、工夫を凝らした元気なパフォーマンスを、三年生は三年間の集大成と言わんばかりの逞しいパフォーマンスをみせてくれました。

両日通じて生徒と先生方との良さ、信頼関係が築かれている様子を見ることができ、穂別高校の教育への安心感が増しました。

人数が少ない穂別高校ですが、そこに通う生徒には、少ないなら少ない人数なりに皆で力を合わせ、大きなものを作る事ができる力があります。そしてその生徒は、一人一人が優しく思いやりがある皆さんです。これからもその心を忘れず、前に進んでいってほしいと思います。

最後になりますが、保護者の皆様、教職員の皆様のご協力により、穂高祭を無事に終えることができました。この場を借りて、感謝申し上げます。

今後とも、子供たちの成長を見守りながら、学校生活やPTA活動へのご協力を願います。

CONTENTS

・「少ない人数で行うステキな学校祭」	PTA研修委員長 上杉 貴子	表紙
・「高校は文化の拠点」	PTA会長 横山 貴仁	2 ページ
・「Strength and Weakness」	校長 岩瀬 均	2 ページ
・学年より	各学年担任	3 ページ
・令和6年度 PTA事業		3 ページ
・令和6年度 PTA役員		3 ページ
・活躍する穂高生		4 ページ
・転入職員紹介		4 ページ
・学校祭でのご協力ありがとうございました		4 ページ
・PTA研修委員		4 ページ

「高校は文化の拠点」

PTA会長 横山 貴仁



鎌田前会長の後任として、令和6年度より、PTA会長を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。横山です。

保護者の皆様には平素より、PTA活動に対しご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

本年4月に、穂高高校最後となる生徒が入学し、閉校まで残り2年6ヶ月となり、記念事業についても検討を始める時期となっております。

穂高高校の歴史に幕を閉じるのは、本校卒業生の一人として大変残念なところではあります。

これまで穂高高校生の活動は様々ありますが地域に活力を与え、先生方におかれましては、異動により先生が入れ替わるにより、その度に先生方の新たな知見が入り、例えばスポーツや音楽活動などで活躍されることにより、「高校は文化の拠点である」と言われておりました。その歴史も、残りわずかとなっております。

穂高地区の文化の拠点である穂高高校は、存続に向けた動きの中で、これまで多くの方々が関わってきたかと思えます。ですので、閉校に向けたこれからの活動は、地域の皆様も注目するところであり、在校生にも期待がかかる場所ですが、「PTAの出来ることは何か」について、改めて考える必要があるのではないかと考えているところでございます。

7月の学校祭では穂別流送まつりのステージでパフォーマンスが行われましたが、地域の皆さんは生徒の元気な姿を見て元気づけられたと思います。人数は少なくても、その分一人一人の個性はよりくつきりと見ることが出来ましたので、今後の活動も楽しんで行きたいと思えます。

最後に、引き続き子供たちの活動のため、先生方をはじめ、保護者、地域の皆様と協力し、支え合っていければと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

「Strength and Weakness」

校長 岩瀬 均



今年の夏、本州は記録を更新するほどの真夏日の連続。そして台風と豪雨、多くの地域の災害報道を心配しつつも、穂高は緩やかな秋へ移りつつあります。今年は、昼夜の温度差が表れ比較的涼しい夜風を感じながら、扇風機で乗り切れた夏でした。

お陰様で、学校には今年度から簡易クーラーが設置され、熱中症指数も計測していたこともあり、生徒たちの教室も熱波と湿度に苦しむことなく安全な環境で授業を進ませることができました。ご協力ありがとうございました。

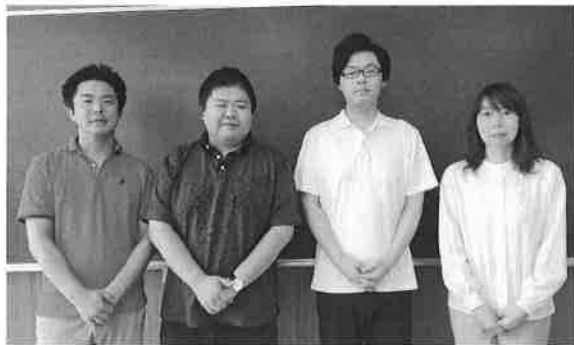
さて、9月再びこの季節がやって来ました。それは生徒自身が決めた進路に向かって実働する大切な時期なのです。特に3年生の就職チームは、手にマメを作りながら、放課後の履歴書きと面接の練習(特訓!)を開始しています。「自分は何もの?」「自分ってどんな人?」「ここ何がしたいの?」など自問自答を繰り返しながら自己理解を深めており、言葉を使わず自分を表現したり、相手に伝えるその難しさを改めて実感しています。

また、面接内容には定番の「あなたの【長所と短所】を聞かせてください」があります。事前準備であれこれと自分の長所(Strength)や短所(Weakness)を見つけ頭を悩ましていますが、先に出てくるのはWeaknessばかり、Strengthは思うように出てこないことが多い、周囲の人に指摘してもらったことが多いようです。このStrengthの「無」、言うより「気づけなさ」は、控えめな日本人の気質(驍)からなのでしょう。か、それとも幼少期から自己肯定の機会が少なかったからなのでしょう。いずれにしても、本人が事の度に達成感・満足感・納得感を認識し、冷静な判断と納得を繰り返しながら成長ができれば、今以上に自分に対するStrengthの心持ちも変わっていくのではないのでしょうか。

私たち教職員(学校教育環境)と保護者(家庭養育環境)が協働し、思慮ある工夫や変化を加え、反応を求め、穏やかに整えていくことが、子どもたちに自信を与え、そこから自立し主体的な行動を起こす姿勢に変化してくるはず。無限の可能性を持ち、未来社会を担う子どもたちの将来に役立つ素地を私たちで根気強く支えていきたいものです。

結びになりますが、令和8年度に予定しています閉校に関する準備について、少しずつではありますが「協賛会設立準備委員会」を今年7月より校内に立ち上げ、諸関係者とともに計画準備の原案を練り上げていく状況でございます。PTAの皆様におかれましては、引き続き本校教育活動への深いご理解をお願いするとともに、学校と家庭が手を取りながら世代を繋げていくためのご協力とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

1 学年



北森 康義 (音楽科:学年付) 飛驒 勇佑 (英語科:副担任) 印部 拓人 (理科:担任) 大関あすか (実習助手:学年付)

「環境変化」

1年A組担任 印部 拓人

穂別高校に入学して半年が経ちましたね。新しい環境で、新しい人々と、新しい生活を送ってきましたが環境変化には慣れましたか？新生活に慣れてきたところで少しずつ怠けてはいませんか？1学年は生徒1人ですが、そのプレッシャーや環境変化による体調の変化と付き合いながら、この半年間学校生活をよく頑張りました。まだまだ高校生活は始まったばかりですが、今一度気を引き締めて二人三脚、いや五人六脚と一緒に頑張っていきましょう。

2 学年



石井 京子 (家庭科:学年付) 折原 拓真 (地歴公民科:担任) 小柳 雄彦 (数学情報科:副担任)

「とにかく挨拶!!」

2年A組担任 折原 拓真

昨年度から学年が1つ上がり、2年生になった君たちへ。昨年度の自分と比べて成長できていますか。今頭の中に思い浮かんだ人はどのくらいいるでしょうか。2年生として今自分に足りていないこと、克服していかなければならないところ。この機会に考えてみてください。

先生から一つ例を挙げると、「挨拶」。昨年度から話をしていますが、挨拶はどうでしょうか。僕から見ていると出来ている2年生はごくわずか。このままいくと、インターンシップや見学旅行では挨拶の出来ない生徒だと周囲の大人たちから見られてしまいます。社会に出る前に、やればできることをできるようにしていきましょう。前期お疲れ様でした!!

3 学年



長岡 弥生 (保健体育科:担任) 高橋 一嘉 (国語科:副担任) 黒原 有香 (養護教諭:学年付)

「末永い航海の無事を祈って」

3年A組担任 長岡 弥生

昨年春に出航した船(クラス)も、なんだかんだと1年が過ぎ2年目に入った。個性際立つ元気で優しい生徒7名に、生徒と美味しいものをこよなく愛する教員3名の総勢10名。さまざまな活動を通し鍛えられた彼らは、心身ともに大きな成長を見せている。卒業までの登校日も100日を切り、進路活動はこれからが本番。自分で決めた方向に舵を切り、進路実現に向けて着々と準備を進めている。卒業後の末永い航海の無事を願い、今、一步を踏み出す勇氣を持ち、どんな荒波にも果敢に挑み、軽やかに越えていってくれることを祈念している。

令和6年度

PTA役員

会長	横山 貴仁
副会長	榎本 貴仁
	高橋 知子
	上杉 貴子
監査	後藤 幸恵
	田中由佳梨

令和6年度 PTA事業

4月8日(月)	入学式
4月27日(土)	授業参観・PTA総会、新会長選出
5月7日(火)	令和6年度むかわ町PTA連合会定期総会
5月25日(土)	令和6年度北海道高等学校PTA連合会胆振支部総会
5月30日(木)	第1回PTA役員会
6月8日(土)	北海道高等学校PTA連合会大会(北見市)
～9日(日)	
7月19日(金)	穂高祭(第1日目)夕食提供
7月20日(土)	穂高祭(第2日目)流送まつりとタイアップ
9月27日(金)	PTAだより発行

活躍する穂高生

大会結果掲示板

弓道部

【第76回南部地区春季弓道大会】（令和6年4月13日）

女子個人・女子団体

予選敗退

【第35回南部地区高等学校対抗弓道大会】（令和6年4月29日）

女子個人・女子団体

予選敗退

【第60回室蘭支部高等学校弓道競技選手権大会兼第70回全道高等学校体育大会弓道競技大会室蘭支部予選】（令和6年5月23日・24日）

女子個人

3年 西村 心優

3位入賞
全道大会進出

3年 高橋 愛

予選敗退

2年 白石 風香

予選敗退

【第70回北海道高等学校弓道競技選手権大会兼第69回全国高等学校弓道選手権大会北海道予選会】（6月12日・13日帯広全道大会）

女子個人

3年 西村 心優

予選敗退

バドミントン部

【第76回北海道高等学校体育連盟室蘭支部バドミントン選手権大会】（5月28日・30日）

男子シングルス

3年 榎本 和真

3年 平賀 忍

女子シングルス

2年 林 こはる

2回戦敗退

放送局

【北海道高等学校文化連盟第48回全道高等学校放送発表大会 兼 第71回NHK杯全国高校放送コンテスト北海道大会 苫小牧地区大会】

朗読部門

2年 横山 咲衣

予選敗退

転入職員紹介



教頭 山本 一郎
前任校 札幌月寒高校

今年度着任した教頭の山本一郎と申します。地歴（専門は世界史です）の教員として礼文高校に赴任し、千歳高校・札幌月寒高校を経て、この度本校に教頭として着任いたしました。職員室では、先生たちが生徒一人一人にとって最適な学びとなるよう、授業・学校行事・部活動などで情熱を持ってあたっている様子が見られます。私も教頭という立場で最大限のバックアップを行いたいと考えております。またPTA活動についても保護者の皆様のご協力を賜りながら、校務を進めて参りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



事務職員 船橋 達也

新規採用職員として4月より赴任しました事務職員の船橋と申します。今年の3月までは渡島管内の町役場で働いておりました。穂別は自然豊かで野菜等も美味しく、カムイサウルの化石が発掘された場所でもあることから、恐竜好きの私としては穂別高校に赴任できたことを嬉しく思っています。私自身が生徒と直接関わる機会が少ないですが、学校の職員として、生徒や先生の皆様の微力ながらサポートして参ります。高校の事務職員としては1年目ではございますが、これまでの行政経験を活かし、穂別高校のため何ができるかを考え一つ一つ努力していく所存です。

学校祭での協力

ありがとうございました

今年の学校祭で保護者の皆様には、1日目の夕食のお手伝いや生徒の送迎などにご協力いただき誠にありがとうございました。今年の学校祭のテーマは「心思縁夏（こしづかりなげなつ）」でした。このテーマは生徒自身が作成した造語であり、「夏の思い出を皆でつくりあげよう！」という意味が込められており、今回の学校祭を一番の思い出にしようという強い決意が見られるテーマでした。その名の通り、生徒たちは、生徒会やH.R.委員長を中心に、チームワークを大切に一生懸命準備期間や学校祭当日を過ごしていました。

一日目は、パフォーマンスや生徒会企画、そして、花火大会などで大いに盛り上がる事ができました。各係で様々な工夫をし、全校生徒が大変楽しんでいた様子がうかがえました。今年度は昨年度よりもパワーアップということで、女子は浴衣、男子は甚兵衛を着ての開催になりました。和をイメージしての衣装でした。

二日目は、むかわ町の穂別流送まつりとのタイアップで実施し、クラスパフォーマンスの披露を行いました。大勢の町民の方々に前大舞台で素晴らしいパフォーマンスを行い、町内外からの多くのお客様に温かい拍手をいただき、本校生徒にとって貴重な経験となりました。

保護者の皆様には、ご多忙の中、ご協力いただきありがとうございました。今後とも、本校の教育活動にご協力・ご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

編集 PTA研修委員

委員長 上杉 貴子
委員 田中 由佳梨